

第2次・熊本市食の安全安心・食育推進計画策定に係る市民アンケートの実施について(案)

1 目的

本市では、平成19年度に「食の安全安心・食育推進計画(以下「推進計画」という)」を策定し、様々な取り組みを実施している。計画の最終年度となる平成24年度に、推進計画で設定している数値目標等についてアンケート調査を実施し、市民の食に対する意識や食生活の実態を把握するとともに、事業の評価・検証を行う。

また、第2次熊本市食の安全安心・食育推進計画策定に必要な現状把握を行う。

2 対象者

市内在住の市民 3,500人(無作為抽出)

①乳幼児 0歳～5歳

②学童期 6歳～11歳

③中・高校生期 12歳～17歳

④青年期 18歳～24歳

⑤壮年期 25歳～44歳

⑥中年期 45歳～64歳

⑦高齢期 65歳～

※各階層から500名を抽出

3 主な内容

① 14歳以下(資料4-1) … 設問数は、34問

家族といっしょに食事をする回数(問4・問5)、朝食の摂食状況(問7)、農産物の収穫体験などの設問(問11)。また、6歳以上の子どもに対しては、料理の手伝い(問12)や食育への関心(問14)を尋ねている。

② 15歳～64歳(資料4-2) … 設問数は、51問

家族といっしょに食事をする回数(問1～4)、朝食の摂食状況(問7)、外食・中食(なかしょく)の利用状況(問10～12)、栄養のバランスへの意識(問15)、メタボリックシンドロームの理解度(問18.19)、食品の安全性(問26～)、地産地消の意識(問33)、ごみや環境(問39～42)などの設問。

③ 65歳以上(資料4-3) … 設問数は、55問

中年期層までの設問に加えて、食材購入の機会(問16)、農産物購入の際の場所(問37)、郷土料理の伝承(問40)、普段の生活状況(問45)、普段の食生活(問46)などの設問。

4 期間

平成24年6月上旬～6月末